

北陸新幹線の早期完成・開業に関する

要 望 書

平成26年6月

福 井 県

北陸新幹線の早期完成・開業について

災害に強い国土づくりを進めるため、東京・大阪間を日本海側でつなぎ、複軸型の国土構造を実現する北陸新幹線の整備を促進し、国土強靱化を加速すべきです。

北陸新幹線は、日本全体の経済を元気にする国家プロジェクトであり、アベノミクスの3本の矢の1つである成長戦略そのものです。完成を急ぎ、北陸地域全体に等しく開業効果を早期に発現させることは、地方重視を掲げる安倍政権の政策にも合致します。

与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームでは、今年末に政府・与党において、整備スキームを見直すとしていますが、早期開業に必要な財源を確保し、速やかに見直さなければなりません。

つきましては、政府においては、与党との検討委員会を早急に設置し、次のことを実現されるよう要望します。

- 1 整備スキームを1日も早く見直し、敦賀までの完成・開業を少なくとも3年以上早めること(平成34年度までの開業)。**
- 2 公共事業費の拡充や新規着工区間の貸付料の前倒し活用、貸付料の算定期間の延長などにより、必要な財源を確保すること。**

平成26年6月10日

福 井 県 知 事 西川 一誠

福 井 県 議 会 議 長 笹岡 一彦

福井県議会北陸新幹線整備促進議員連盟

会 長 山本 文雄

福 井 県 経 営 者 協 会 会 長 山崎 幸雄